

阿知須地域

- 人口 9,407人
(男 4,474人、女 4,933人)
 - 世帯数 4,245世帯
- ※令和7年2月28日現在

阿知須地域づくり 協議会だより

2025.3.15
No.52

発行：阿知須地域づくり協議会（あいあい館内）
〒754-1292 山口市阿知須2743番地 ☎ 0836-65-4127 FAX 0836-65-4127
E-mail : ajdukuri@c-able.ne.jp

阿知須地域の情報を
メールで配信中!



docomo&au



softbank

訃報情報等の配信

登録方法

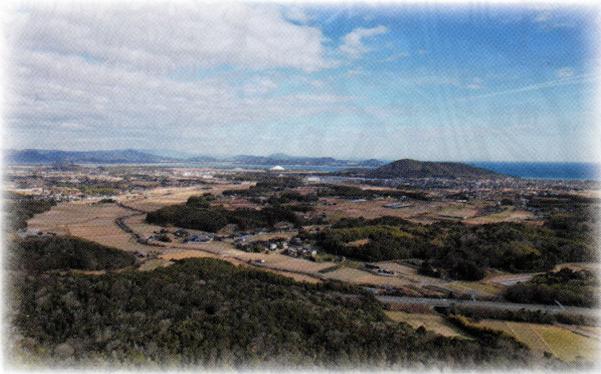
宛先	<input type="text" value="ajisu@y.scsymg.jp"/>
件名	<input type="text"/>
登録	<input type="text"/>
本文	<input type="text"/>
なし	<input type="text"/>

“阿知須の宝”地域の皆で発信を!

=六畳岩二千年回道が改善されました。=

六畳岩二千年回道は、引野地域の黒谷池と万年池に挟まれた丘陵台地にあり、貝殻山の六畳岩や貝塚、手掘りトンネルなど歴史の足跡を振り返りながら、自然にも親しむことができる遊歩道です。

この遊歩道は、「引野同志会」により地域おこしの一環として平成12年（2000年）に整備されたもので、西暦2000年（山口きらら博が開催された前年）のミレニアムを記念するとともに弥生人が生活した場所という思いを馳せながら散策できるように、「六畳岩二千年回道」と名付けられました。



これまで引野同志会は定期的に遊歩道沿いの樹木の伐採や、訪問者の安全のための環境整備など努めてこられてきましたが、令和4年に遊歩道周辺の樹木が密生、雑草が繁茂し景観が損なわれたため、やまぐち森林づくり県民税関連事業「地域が育む豊かな森林推進事業」を活用し、遊歩道や展望台（2か所）の整備に取り組みされました。お陰で眺望もこれまで以上に改善され利用者の安全確保も出来、大変歩きやすくなりハイカーにやさしい遊歩道に生まれ変わりました。特に六畳岩と貝殻山（引野遺跡）の展望台からの

眺望景観は、天気良ければ遠くは大分県の由布岳・鶴見岳などの山並みや上関町の祝島などを見渡すことが出来ます。

これから気候も良くなります。家族連れで楽しむのもおすすめです。また、体験していただいた後にぜひ“阿知須の宝”を多くの人に紹介していただませんか。

なお今回、阿知須地域づくり協議会は、2か所の展望台に眺望景観案内看板を設置するとともに六畳岩二千年回道遊歩道マップを作成しました。ご紹介していただく際は、マップを活用していただければ幸いです。マップは地域づくり協議会の事務局・阿知須総合支所ロビー（あいあい館）・道の駅きららあじす・サンパークあじすに備え付けています。



貝殻山展望台



六畳岩展望台

六畳岩二千年回道の遊歩道を散策してみませんか!!

前頁記載の阿知須地域づくり協議会で作成したマップでは、阿知須の歴史を感じるための場所(写真)とその位置(地図上)を示し、“阿知須の宝”を再発見するためのガイド付きマップとなっています。皆さん是非、手に取って見ていただきご活用ください。

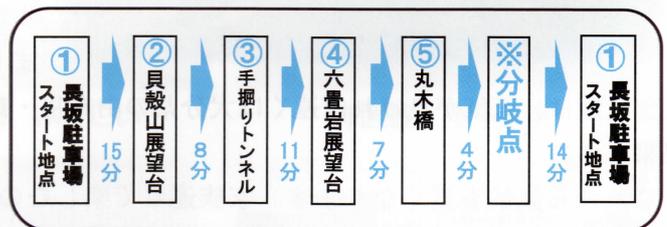
なお、この紙面ではマップで紹介する二つのコースについて掲載します。黒谷駐車場からスタートする「六畳岩・貝殻山コース」と長坂駐車場からスタートする「貝殻山・六畳岩コース」です。



六畳岩・貝殻山コース



貝殻山・六畳岩コース



①黒谷駐車場入口



①黒谷駐車場
スタート地点



②③手掘りトンネル



③④六畳岩展望台



④⑤丸木橋



⑤②貝殻山展望台



②貝塚



①長坂駐車場
スタート地点

※写真の番号は、地図上の番号です。

移動市長室

やまぐち21元気ミーティングが開催されました。

山口市長と地域が市政と地域づくりについて語り合う移動市長室「やまぐち元気21ミーティング」は、7月13日(土)阿知須地域交流センター(あい館)で開催されました。

阿知須地域からは、昨年度と同様に阿知須地域づくり協議会正副会長と、事業部会の正副部長が出席しました。

ミーティングでは、最初に伊藤市長から第二次山口市総合計画後期基本計画の方向性「ずっと元気な山口」の実現に向けての方向性についてと、令和6年度の主な事業の取り組み、そして令和6年度予算から見た阿知須地域の姿(主な事業)についての説明がありました。

市政についての説明後は、阿知須地域の懸案事項について山田会長から市長に改めて提案いたしました。

ここでは、令和6年度予算から見た阿知須地域の主な事業と、阿知須地域の懸案事項についての山田会長と市長との意見交換について一部報告をさせていただきます。

【令和6年度阿知須地域の主な事業】

○放課後児童クラブの整備

・現在児童クラブは、おひさまクラブ1、おひさまクラブ2、井関にこにこクラブの3か所で、待機児童もあることから、おひさまクラブ3を新設(定員120名)。

※事業費 230,557,000円

※「おひさまクラブ3」は、4月から入所が可能になります。



○学校施設の長寿命化対策

・阿知須中学校管理棟屋根の老朽化に伴う改修工事
※管理棟屋根等の改修工事が行われました。
※事業費 19,715,000円



○高潮対策の強化

・高潮ハザードマップの更新を踏まえ、沿岸部の浸水被害が想定される地域において、浸水想定区域に居住する住民の避難について検討を行うため、高潮(一部津波)を想定したシミュレーション調査を実施

○準用河川維持補修事業

・江畑川の浚渫
※7月に市道源田畑線と宇部カントリークラブの阿知須コース方面へ向かう道路との交差点付近から上流約50mの区間を浚渫されました。今後も上流側の浚渫は継続して行われる予定です。

※事業費 2,600,000円



○生活道路の改良

・市道野口焼野線の舗装改良工事

※11月に玉川橋から引野橋の間で舗装改良工事が行われました。

※事業費 21,600,000円

・市道岩倉浜線の舗装改良工事

※近々着工予定

※予算 49,000,000円



○体育センター整備事業

・阿知須体育センターの長寿命化に向け、屋根・外壁の改修工事や、施設内部の改修に係る設計を実施。

※昨年11月から今年3月まで体育センター外部の改修工事を行っています。主な施工内容は、屋上の防水シートの張りかえや外壁の補修工事でした。

令和7年度も11月から内部の改修工事が行われる予定です。その際は、事前に阿知須地域交流センターだより「ほっとふる」などでお知らせがあります。

※事業費 65,519,300円



○阿知須合同納骨塔施設整備事業

・屋外トイレ施設の新築工事(建替え)と塔内入口のバリアフリー化に向けた設計を実施。

※現在、合同納骨塔管理事務所北側で新築工事が行われています。7月には完成予定です。

※予算 67,000,000円



[阿知須地域の懸案事項について質疑応答形式で話し合われました。]

ここでは阿知須地域の懸案事項について、山田会長から伊藤市長への質疑と回答発言について一部紹介します。

懸案事項1

<会 長> 昨年の山口21元気ミーティングにおいて、阿知須地域の過去の高潮による浸水被害を踏まえ、サンパークあじすの南側周辺が適地とお示しし、運動広場の機能を有した避難場所の整備を要望したところ、令和6年度に避難シミュレーションを実施

する旨ご回答をいただいたところである。

阿知須地域としては、当該土地周辺もかなり開発が進んでいるため、早急な整備を要望したいと思っている。何かあれば説明をお願いしたい。

<市 長> 昨年、我々の考えをお示したように、今年度、避難シミュレーションを実施するというところで、阿知須地域それから、津波、高潮による被害が想定される名田島、秋穂の大海地区の三地区においてシミュレーションを実施する。

<防災危機管理課>

現在、シミュレーションを実施する3地域において説明会を行うために、各地域や業者と協議を進めているところである。また、シミュレーション実施のためのアンケート調査を行う予定です。

※アンケート用紙は、4月15日発行の「市報やまぐち・お知らせ号」の配付日に家庭に配付されます。

届いた際は回答のご協力をよろしくお願いいたします。

懸案事項2

<会 長> 宅地開発が進んで人口が増えることは、大変阿知須地域にとって喜ばしいことである。阿知須地域においても田畑だったところに、宅地開発が行われているのが現状であり、元々、調整池の機能を有していた田畑が減少することで、大雨時は、下流域において、水路等の氾濫が危惧されるところである。大規模な開発であれば開発業者に、雨水調整池の設置をさせるなどの対策があることは承知しているが、多くの場合、小規模な開発を繰り返し行っているのが、この阿知須地域の現状である。このような開発に対し、下流域の安全のために市としてどのような対策を講じておられるのか、また、開発業者に対しての指導、その辺りを具体的にお伺いしたい。

<市 長> 阿知須地域に関わらず、嘉川地域でも同じような状況が今、生まれているという認識をしている。1ヘクタール未満の開発については、なかなか市としても指導のしようがないということで、今、雨水浸透柵の設置等をお願いしているというのがぎりぎりの業者への指導である。それについては、しっかりやっているところであるが、なかなかそれだけでは埒が明かないというのが現実にある。今、考えているのは、令和8年度の雨水管理総合計画の策定に向けて、河川治水課という専門の部署を作って準備を進めている。例えば、この阿知須地域の小古郷地区を含めた雨水計画の在り方についてはしっかり議論して、計画に位置付けていければと考えているところである。

※市では今後も大雨時の浸水被害が予想される場合は、消防団と連携を図りながら、速やかに排水ポンプ車を配備し、対応を図ることで、被害の抑止に努められます。

令和6年度、地域づくり計画の活動テーマ「みんなが主役 元気のあるまちづくり」
「すばらしい阿知須の財産を守り人財を活かすまちづくり」に取り組んだ事業紹介

SUP体験会



SUP体験会は、7月から10月まで8回実施し、141名の参加者があり、阿知須の自然に親しみ体幹も鍛えることが出来ました。



チャレンジ!フィットネスinあじす

活動量に着目した運動を習慣づけるため講座を行っています。この講座では、六畳岩登山も実施しました。講座は7回実施し、延べ138名の参加がありました。

千鳥ヶ浜海岸清掃



7月28日、海岸清掃を実施しました。雨による延期が2回あったにもかかわらず、70名の参加がありました。今年は例年よりも大量の流木やゴミで参加者は大変苦勞をされました。

「あじすふるさとの丘公園」整備



新しく花壇を整備しました。この花壇には、長距離を移動することで知られている渡り蝶、アサギマダラの飛来を願ってフジバカマを植栽する予定です。

地域防災リーダー養成講座



2月18日、3月1日の2回地域の防災リーダーを養成するための講座を実施しました。講座では、ワークショップで災害図上訓練(DIG)も体験しました。各自治会で防災力を高めましょう。

小正月フェスタで焼き芋提供



1月の小正月フェスタでは、きらら家彩農園で育てた「さつま芋」を焼き芋にし提供しました。



中学生による駅前の花植え

JR阿知須駅周辺の花壇は、阿知須中学校の生徒が管理しています。昨年の夏は水やりが大変でした。



阿知須中3年生へ学業成就を願い

焼き芋提供



受験を前に1月15日、学業成就を願って中学校の3年生に、焼き芋を提供しました。その後、3年生からのお礼の手紙が届いたので、あいあい館ロビーに掲示しています。(写真は手紙の一部)

「あじすふれあいまつり」大盛況!!

「あじすふれあいまつり」は、今年も大勢の来場者で賑わいました。この賑わいもステージへの多くの出演者、そして飲食や体験コーナーへの出店などの盛り上げがあるからです。さらに、黄色の法被を着たボランティアスタッフの皆さんのお力添えに感謝です。なお、前日の事前準備に参加していただいたボランティアの皆さんにも感謝します。



ビンゴ景品準備



休憩ゾーン準備



来場者案内準備



開会行事



大人気の餅まき



フリーマーケット



味自慢コーナー



あじす保育園 よさこい



神武館 空手演武



井関小学校 金管バンドクラブ



周防千鳥太鼓保存会



賀宝燦翔隊 よさこい



子どもたちに人気の
シャボン玉ショー



トゥクトゥク乗車体験



多くの地元企業に協賛いただいている
スーパービンゴゲーム大会